

2017年6月13日

山のトイレを考える会

2017年度 山のトイレを考える会の活動計画

1. 美瑛富士への携帯トイレ導入の試行（3年目）への協働活動実施（6月～9月）

2016年に引き続き環境省東川自然保護官事務所と協働し、美瑛富士避難小屋に設置される携帯トイレブースの維持管理・点検パトロールを北海道の山岳9団体(美瑛富士トイレ管理連絡会)が分担して実施する活動に参加する。なお、管理連絡会では連絡・調整の役割を担う事務局を担当する。

また、美瑛富士避難小屋に携帯トイレ(シーズン 150 個)を配備し、持参し忘れた登山者に使用してもらい、汚物の散乱減少と認知度向上を図る。

「2017年 点検パトロール実施活動日(予定)」

6月25日(日)	ブース設置(環境省 他)	8月27日(日)	道北地区勤労者山岳連盟
7月9日(日)	白老山岳会	9月3日(日)	道央地区勤労者山岳連盟
7月23日(日)	大雪山国立公園PV連絡会	9月10日(日)	北海道山岳ガイド協会
7月30日(日)	札幌山岳連盟	9月17日(日)	日本山岳会北海道支部
8月6日(日)	北海道山岳連盟	9月24日(日)	ブース撤去(環境省 他)
8月20日(日)	山のトイレを考える会		

2. トムラウシ南沼野営指定地トイレ問題改善に向けて協働（4月～10月）

- 1) 十勝総合振興局環境生活課が事務局になって発足した「大雪山国立公園新得地区登山道維持管理連絡協議会 山岳トイレ環境対策部会；トムラウシ南沼汚名返上プロジェクト」に参加し可能なこと（トムラウシ南沼でのアンケート調査等）を協働する。
- 2) 大雪山国立公園上川地区登山道維持管理連絡協議会殿に提案（5月）
白雲岳避難小屋に携帯トイレ 250 個、トイレマップ 3,000 部提供。管理人さんから必要とする登山者(トムラウシ南沼方面縦走者等)に提供して頂く。
- 3) 大雪山国立公園東川地区登山道維持管理連絡協議会殿に提案（5月）
旭岳ロープウェイ姿見駅で、特に縦走登山者(トムラウシ南沼方面等)に対し携帯トイレの使用を呼びかけることを、追加レクチャーして頂く。

3. 山のトイレマナー啓発活動の実施（全道 通年）

- 1) 全道一斉山のトイレデー実施（2017年9月3日(日)予定）
全道の山岳地域にて賛同する登山者の協力で一斉に啓発活動を行う。マナーガイド、トイレマップ等の配布を行い、ゴミやトイレ紙を回収する清掃登山を行う。
- 2) 山のマナー啓発ツール(山のトイレマナーガイド、山のトイレマップ等)は、配布する目的で入手を希望する個人・団体に提供します。hokkaido@yamatoilet.jp へ連絡願います。

以上